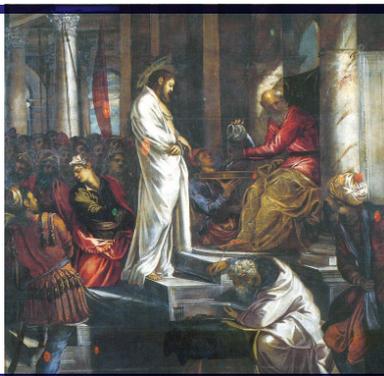


2月の予定

教会委員会	2月14日
灰の水曜日	2月17日 19時
日本 26 聖人殉教者	2月 5日 10時
十字架の道行	2月19, 26日 9:30
子どもと捧げるミサ	2月26日



ティントレット作『ピラトの前のキリスト』



日本 26 聖人殉教者の生き方 (祝い日は 2月5日(金))

主任司祭 小林 陽一



日本 26 聖人殉教者は、日本人が 20 の出身者でした。26 聖人殉教者の一人、

熱心に福音を宣教しておりましたが、迫害が激しくなると捕らえられ、残酷な扱いを受けて、25 人と共に長崎の地で殉教いたしました。殉教者達は、たとえ肉身は死んでも永遠の生命が与えられると確信し、死に至るまで信仰を証しし続けました。殉教者の生き方を少しでも知り、その信仰から学び、殉教者達の信仰の強さを自分のものと致しましょう。

大阪、京都などで捕らえられた 26 人の殉教者は、1597 年 1 月 3 日に左の耳たぶをそがれ、牛車 8 台に 3 人ずつ乗せられて京都の目抜き通りを引き回されました。外国人、日本人、子どもの耳から血を流して牛車に乗せられた姿を見た京都の人々は、「かわいそうに」と同情する人、ただ騒ぐ人、目を見張る人など様々で、行列が進むにつれて騒ぎは大きくなっていきました。中には警備の役人の前に飛び出して、「私もキリシタンです。一行に加えてください。」と言う人も出てきました。当局が見せしめのためと考えた引き回しは、逆の効果を生むに至る程だったようです。一行が姫路、赤穂、岡山、三原、下関、博多、唐津、柄崎（今の武雄）を経て長崎の近くに辿り着いたのは 2 月の初め。2 月 4 日夜、寒い北風にさらされながら彼杵（そのぎ）から大村湾を渡りました。京都を出発してから一ヶ月以上も経っていました。刑場は、現在西坂公園となっている丘。そこから長崎の町が一望のうちに眺められ、すでに 26 基の十字架が半月形にずらりと並べられてありました。

1597 年 2 月 5 日、26 人ははりつけにされて殉教しました。1862 年 6 月 8 日、ピオ 9 世教皇によって、26 人は列聖されました。日本 26 聖人殉教者のキリストへの信仰は強く、はげしく、すさまじい思いであったと思います。日本 26 聖人殉教者の生き方から、一つでも二つでも学び、自分の生活に生かすように努めたいものです。





2010年度中和田カトリック教会 信徒大会 議事録

議事録作成： 大宮 智

☩ 日時： 2010年1月31日 10:10～13:10 出席者約45名

☩ 場所： 中和田カトリック教会聖堂

議事

1. 開会挨拶・祈り（下村典礼委員）

2. 主任司祭挨拶（小林神父様）

3. 委員長挨拶（小野委員長）

4. 議題

2010年度教会委員会体制

担当	氏名
委員長	岩淵 英介
副委員長	福島 清（営繕G担当） 小野 雅彦（事務G担当）
典礼	下村 毅
財務	甲斐 至信 山田 考信
行事	
宣教	井上 昭男
広報	小野 雅彦
福祉	中島 喜美子

4.1 2010年度教会委員会新体制（小野委員長）

- ◆ 小野委員長から2010年度教会委員会体制の説明
- ◆ 新委員長に岩淵さん、副委員長に福島さん（委員長補佐＋営繕グループ担当）が留任、小野さん（委員長補佐＋事務グループ担当）が新任
- ◆ 広報委員に小野さんが新任
- ◆ その他委員は前委員が留任

4.2 2009年度活動総括&2010年度活動計画

4.2.1 「交わりとしての教会」について（小野委員長）

4.2.1.1 共同宣教司牧委員会の活動

4.2.1.2 2010年度の課題

- ◆ 教区から求められている「祈る」「伝える」「証しする」の3部門設置については、それぞれ典礼、宣教、福祉の3グループの活動の次元を引き上げることで対応していく
- ◆ 第5地区を構成する地域の3ブロックにて横の連携・交流を深める（中和田は〔戸塚,原宿,中和田〕）。
- ◆ 主任司祭の非常駐化に伴う協力体制を構築する必要がある。（何れの教会にも求められている課題）

4.2.2 行事ならびに運営体制（行事委員（代理：小野委員長））

- ◆ 2009年度の主なイベント報告
- ◆ ご復活(4/12)、堅信式(6/7)、敬老の日(9/13)の祝賀会
- ◆ バザー(10/25)は、準備するもインフルエンザ対応のため中止
- ◆ ご降誕(12/24)の祝賀会は行わず、お茶会のみで構成
- ◆ 2010年度の指針説明
- ◆ 従来の4グループから、地区別体制（連絡網A～D）への変更提案

【背景】 ① 現状旧マリア会メンバーのみでの運営体制 ② 高齢化
⇒ 教会全体での行事運営に向けて変更したい。

【討議】 (C: コメント、 Q: 質問、 A: 回答)

- C. A,B,C,Dの4地区に分かれた場合、負荷が重くなるのではないかと？ AとB,CとDの2グループに分けた方が良い。（横塚さん）
- C. A地区は人が少ないので負担が大きい。AとB,CとDの2グループの方が負担を低減できる。（小山さん）

- C. AとB、CとDに決めつけず、参加できる人の人数配分を考慮して2グループに決定する方が良いのではないかと。(山本さん)
- A. 担当のグループの方主体で活動するが、行事は教会全体で取り組む。従って、人数が少ないなどで負担が変わるものではない。(石川さん)
- Q. バザーは教会全体を上げて取り組んできたが、グループ毎に担当を決めたのでは取り組めない行事も出てくるのではないかと。(上野さん)
- A. 担当グループのみで行うのではなく、教会全体で取り組むことなので、グループごとの垣根はない。軸となって活動するグループを決めるのみで全員参加で行う。(石川さん)

【決定】 AとB、CとDという2グループにて活動していく。

4.2.3 宣教(井上宣教委員)

4.2.3.1 教会学校

- ◆ 2010年度の教会学校は、石井 洋子さんを中心に活動している。

4.2.3.2 中高生会

- ◆ 中高生会は活動が少ないが、月1回の割合で予定していく。

4.2.3.3 イベント(叙階式、湘南セミナー)

☆叙階式パーティー

- ◆ 戸塚、原宿と連携しながら活動していく。
- ◆ 予算は設定せずに、皆様からの募金に基づいて活動する。
- ◆ 各教会にてパウンドケーキを5～8個を作成し持参する。⇒ 行事委員に協力を依頼したい。
- ◆ 4/29に聖園女学園にて活動を予定している。

☆第5地区キリスト教セミナー

- ◆ 今年は、委員長：中和田、副委員長：鍛冶ヶ谷の体制で活動している。
- ◆ 松居友さんのイベントを5/22に予定している。(@戸塚教会にて)

☆第5地区の要理活動

- ◆ 活発に活動を進めている。

4.2.3.4 2010年度の活動に向けて

- ◆ 教会学校はお母さん方にご協力いただきながら活発に活動している。中高生会の活動が不足しているため、教会として彼らの存在を大きくできるように進めていきたい。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

4.2.4 典礼(下村典礼委員)

- ◆ 2009年度の活動実績報告
- ◆ 2010年度の活動計画
- ◆ 祈りを伝える部門として
- ◆ 教会全体の祈りを統一するために、主任司祭や複数の司祭からの指導・指示に基づいて教会の祈りの設備(特に聖具)を2003年頃から整備してきた。
 - 2003年 カンペンハウド神父様 <チボリウム>
「奉納時にパンを蓋つきのチボリウムに入れているが、籠か皿状のものが正しい」とのご指摘をいただき、パテナ(聖体皿)に変更。
 - 2005年 ジャックグルニエ神父様 <オメラーレ ※>
「オメラーレが汚れてほころびている」とのご指摘から新規購入。
※ オメラーレ： 聖週間にご聖体を運ぶ時に神父様にお掛けするもの

- ・2007年 南雲神父様 <ミサ時の十字架>
「祭壇にキリストの御像が無い」とのご指摘をいただき、行列用十字架を購入し使用。
- ・2007年 鈴木神父様 <聖週間の仮聖櫃>
「聖週間に使用する仮聖櫃が古く鍵が掛からない」とのご指摘から、新規購入。
- ・2009年 小林神父様 <葬儀時のカズラ>
「葬儀時に使用する白いカズラがない」とのご指摘から、葬儀に使用する白いカズラを購入。

4.2.5 営繕・教会建物を考える会（福島副委員長）

- ◆ 2009年度の修繕実績報告
- ◆ 問題点を整理し、優先度の高い項目として以下の項目を実施
- ◆ トイレ改修、電気設備改善（シーリングファン、香部屋エアコン、コンセント工事）、消防設備（設備点検、消火器交換）、ガス器具設備（暖房機ガス接続、ガスボンベ改善）、入り口門改修、庭通路舗装、土足化対応（土足化、聖堂大掃除）
- ◆ 特に、入り口門改修と庭通路舗装は武田様のご好意で実現できた。

4.2.6 福祉（中島福祉委員）

- ◆ 2009年度の活動報告
- ◆ 2010年度の予定と目標
- ◆ 現在検討中の項目
- ◆ ホームレスの方々への「お米」の提供奉仕
- ◆ 一人暮らしの方や体に不自由を抱えている方の緊急時依頼システムの提供

4.2.7 広報（岩淵広報委員）

- ◆ 2009年度の活動報告、体制
- ◆ 広報の発行報告。毎月欠かさず発行できるのは原稿を提供して下さる皆様の支え。感謝する。
- ◆ 神父様の毎号への巻頭記や委員会議事録、委員長後記等継続的な記事と、バラエティーに富む皆様の投稿を組み合わせることで紙面作りをしてきた。またあえて信仰に関するものに限定していない。
- ◆ 写真を取り入れることで「読む」だけから「見る」広報へ
- ◆ 委員会の議事録だけでは事務的になるところを、小野委員長の委員会後記により雰囲気伝わり大変有り難かった。
- ◆ 2010年度への依頼
- ◆ 小野さんへの広報委員の変更
- ◆ 紙面を通して親睦を図ることを目的に、多くの方々に幅広いご投稿をお願いします。

4.2.8 教会財務（甲斐財務委員）

4.2.8.1 2009年度決算報告

☆一般会計

- ◆ 支出の詳細説明
- ◆ 維持管理雑費のダスキン清掃料は12月に実施した聖堂の掃除費。高齢化を考慮して今後も実施していく予定。
- ◆ 教区内繰入金は教区指定額による支出。

☆建設会計

- ◆ 信徒会計の詳細説明
- ◆ 信徒会計は、従来のバザーでの収入をあてている。しかし、長期に銀行口座に蓄積して来たが、財務処理上不適切なので今回解約した。

- ◆ 今後は、バザー収入と献金先への支出を年度ごとに完結させ、繰越ゼロの形で運営する。

☆愛の献金会計

- ◆ 2010年度の愛の献金は決算済み。
- ◆ 愛の献金は月定献金よりも口数が少ない。収入よりも指定献金の支出総額が上回っているため、皆さんの愛の献金へのご協力をよろしくお願い致します。

4.2.8.2 財務監査報告（監査担当：上野さん）

- ◆ 中和田カトリック教会 2009年度決算について監査の結果、一般会計、建設会計、愛の献金会計とも適法、正確であることを認める。

4.2.8.3 2010年度予算案

☆一般会計

- ◆ 支出の詳細説明
- ◆ No.11 維持管理雑費：大掃除委託料は復活祭の前に大掃除を委託する予定。
- ◆ No.12 消耗品費：大型の机を1月に購入した。

☆建設会計

☆愛の献金会計

4.2.8.4 月定献金：状況説明／お願い

- ◆ 別紙「月定献金について」に基づき説明
- ◆ 月定献金は教会を毎日維持管理していくために必要な費用。
- ◆ 教会に必要な予算を皆さんから平均的にご負担していただきたい。
- ◆ 横浜教区からは、収入の1～3%を目安とするよう言われている。
- ◆ 一般会計の支出（¥6,042,775）を予定口数（106口）にて割ると、¥4,750／口・月となる。

4.2.9 教会建物を考える会：検討説明／お願い（下村委員）

- ◆ 「教会建物を考える会」を2008年2月に発足
（福島さん（座長）、花坂さん、下村さん、小山さん、他2名にて発足）

〔I -a〕教会内土足化計画の説明（※1）

- ◆ 費用は11ヶ月で約12万円
- ◆ 下駄箱の撤去により廊下幅を拡大し、非難通路を拡充、聖週間の行列スペースを確保できる。
- ◆ 建物を考える会では、教会内の土足化を進めたい。
⇒ 土足化については、大会出席者のご賛同を頂いた。

〔I -b〕教会大掃除

- ◆ 聖堂の床掃除と窓ガラスの清掃を依頼したい（費用は約12万円）。
- ◆ 典礼の中心である聖週間の前に教会大掃除を委託実施したい。

〔II〕2010年建設会計予算説明

① 教会土足化計画（上記※1）

② 祭壇整備

- ◆ 土足化により内陣の赤い絨毯が劣化する。
- ◆ 約60万円の予算が必要。

③ 電気設備外灯

- ◆ 隣家（長谷川様）との境界に外灯接続BOXが露出している。
- ◆ 教会案内板が見えない状態である



新しい祭壇のイメージ図（復活のキリスト像、聖餐桌、講壇、司祭用椅子、侍者用椅子）

④ 放送設備

- ・マイク設備全体にノイズが発生する問題あり
- ・新集会室には放送設備が無いため、葬儀ミサ時に新集会室で待たれている方には聖堂の様子が伝わらない。
- ・駐車場の放送設備の問題

⑤ 避難経路

⑥ 聖堂屋根瓦

⑦ 防犯対策

上記の①～⑦を更に検討して、優先度をつけて実施提案をしていきたい。

4.2.10 全体質疑 (C: コメント、 Q: 質問、 A: 回答)

- Q.** トイレが新しくなってから手拭きが無いので、紙・ティッシュなどでも構わないので用意していただきたい。(花坂さん)
- A.** 各自ハンカチをお持ちいただいて拭いていただきたい。(小野さん)
- A.** 不衛生ということで手拭きを外した。エアタオルのような対応も可能だが、しばらくの間はハンカチを用意して拭いていただきたい。(福島さん)
- Q.** 信徒会計を解約した件に関し、バザー収入は50%は寄付する指針だったが、今後はどのようになるのか？(岩崎さん)
- A.** 寄付の配分は計画を立てて対応する。信徒会計の解約は発生した収入／支出を年度内に決算することを目的としており、従来のような翌年に繰り越す決算方法でなく、年度内に完結させることになる。(小野さん)
- Q.** バザーの目的などを含めて、別途実行委員で計画するのか？(岩崎さん)
- A.** その通り。バザーの目的などを含めて、バザーの実行委員で計画することになる。(小野さん)
- Q.** バザーの収益が一般会計に含まれてしまうと、当初の目的意義が薄れてしまう。(岩崎さん)
- A.** バザー実行委員会が中心となり、財務委員を含めて今後は「愛の献金」、「建物」の振り分けなど目的意識を持って決算するようにする。(小野さん)
- C.** AEDシステムなどを設置することを提案したい。(横塚さん)
- A.** 設置や使用方法などには消防署・看護師の指導が必要。消防署が関連するので避難訓練時などに提起するようにしたい。(下村さん)
- Q.** 土足化が完全に導入された場合、新集会室の2Fの設備についてはどうなるか？(大宮さん)
- A.** 和室があるので2Fは土足化できない。1Fにスリッパを設置し2Fはスリッパにてご利用していただく。(福島さん)
- Q.** 庭の小石などが聖堂に入った場合、聖堂が傷つくことが心配される。いかに対応するか？(七浦さん)
- A.** 床の張替え時期が多少早まるかもしれないが、状況を見て判断していきたい。(下村さん)
- Q.** 掃除の時に小石を見ることがある。現状の掃除機は家庭用で取りきれない。業務用の掃除機の導入などを考えていただくと良いが。(岩崎さん)
- A.** 具体的に掃除機の導入なども検討していきたい。(福島さん)

4.3 一粒会報告(竹内一粒会委員)

4.4 『中和田カトリック教会のご案内』について(下村典礼委員)

- ◆初めて中和田教会へいらした方へのご案内や手続きの説明資料として作成した。
- ◆信徒の皆さんには常に携帯していただくと幸いです。

5. 新旧委員長交代挨拶

小野委員長

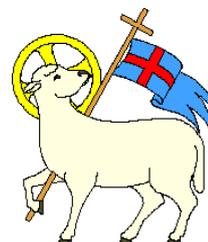
- ◆ 皆さんに支えられて3年間の任期を全うすることができた。
- ◆ 闊達な組織運営の為には定期的な役割交代が必須と考えて来た。特定の人が長期間に亘って同じ役割に留まることは組織の非活性化を招き、澱んでしまうことは歴史の教えるところ。
- ◆ 新委員長の岩渕さんには無理をいって引き受けていただいた。
- ◆ 私同様、岩渕さんを皆さんで支えて活動していけるようよろしくお願いします。

岩渕新委員長

- ◆ 小野さんの三年間にわたるご貢献に感謝。
- ◆ これからは誰もが委員長を順番に交代していく委員長持ち回り制時代に入ったということで、2年後には男女問わずどなたかから「私が引き継ぐ!」という声があがることを願っています。
- ◆ 現在の中和田教会は、皆さんの御努力で各グループの活動が定着し、効率的に活動が回っているのは良いと思う。一方全体像が見えにくくなっているという声も聞かれるので、その点を改善すべく活動していきたい。
- ◆ ヨゼフ会を親睦と議論の場として、女性の方も含めて拡大していく動きに期待している。委員会やグループ活動との連携が重要になる。
- ◆ 「開かれた委員会」として、グループからの意見・提案を吸い上げ、他のグループへ活動を展開していき、また委員会には様々な方に参加して意見を言って頂きたい。
- ◆ 忙しい若い方も活動に参加できるように工夫し、また他教会の取り組みなどのヒアリング・調査も行っていきたい。
- ◆ 中和田教会の良さを出して進めていきたいと考えるので、皆さんご協力よろしくお願いします。

6. 主任司祭・講評（小林神父様）

- ◆ 中和田教会の良き未来が見えてきたように思う。
- ◆ 守護の聖人であるマリア様に感謝して活動していきましょう。



以上.

7. 閉会挨拶・祈り（下村典礼委員）



典礼こよみ（2月）

日	曜		ミサ・勉強会	備考
5	金	日本 26 聖人殉教者祝日	初金ミサ (10 時)	掃除 1 G
6	土		主日ミサ (18 時)	
7	日	年間第五主日	主日ミサ (9 時)	
13	土		主日ミサ (18 時)	掃除 2 G
14	日	年間第六主日	主日ミサ (9 時)	教会委員会
17	水		灰の水曜日ミサ (19 時)	
19	金			十字架の道行 (9 時 30 分)
20	土			掃除 3 G
21	日	四旬節第一主日	主日ミサ (9 時)	
26	金			十字架の道行 (9 時 30 分)
27	土			掃除 4 G
28	日	四旬節第二主日	子どもと共に捧げるミサ (9 時)	

委員会だより

△ 1月10日(日) 11名出席

■報告・審議事項

(1) 委員会の体制
次年度委員長…岩渕氏。小野現委員長が副委員長として補佐する。
福島副委員長…交代者を捜している。見つかり次第中でも交代。
甲斐財務委員…後任見つからない。期の途中でも交代。
井上宣教委員…後任見つからない。当面は継続。
岩渕広報委員…後任は小野氏。
岩渕(洋)要理担当…石井(洋)さんに交代。

典礼、行事、福祉は交代非該当。

(2) 信徒大会

議題、議事進行案を議論。時間配分が厳しい。定型的なテーマは短く、重点項目に時間を配分する。
第5地区の動き、中和田教会のこれからについても議論。福祉、宣教も特別テーマを設定。月定献金について趣旨を説明する。

1時頃までかかりそうなので、お茶とお菓子を用意する。またミサから大会への切り替わりをスムーズにするよう工夫する。

(3) 反省事項

12月24、25日御降誕ミサ、分かち合い
聖劇を前に持って行ったのは子供の翌日学校などを配慮。7時スタートの是非等次年度議論する。

(4) 「祈る」「伝える」「愛の証し」3部門の小教区設置

中和田教会としては、それぞれの機能に近い典礼、宣教、福祉の各グループがあり、各グループの概念、スコープを拡大することで対応して行きたい。



典礼グループは、できあがっているものに対し今回の趣旨を考慮し考え直していく。

宣教グループは、教書の内容の通りに行うのは難しいので、グループの中でもんでみる。

福祉グループは、第5地区の集まりの中で議論された「愛の証し」等も考慮していきたい。

■各グループ連絡・報告事項

a. 営繕関係…
今年度実績、来年度予定につき信徒大会で報告する。

b. 財務G

一般会計…09年度決算：収入：予算比11.8%、支出：予算比92.2%、次年度繰越金：3,342,378円。
10年度予算は収入：7,992,378円、支出：5,181,600円

建設会計…09年度決算：収入：予算比97.2%、支出：予算比103.8%、次年度繰越金：2,906,479円。
10年度予算は収入：4,506,479円、支出：2,000,000円

愛の献金…09年度決算：収入：予算比94.8%、支出：予算比107.0%、次年度繰越金：1,82,995円。
10年度予算は収入：462,995円、支出：280,000円。

愛の献金について何に使われているかもっと皆さんに知って頂く必要があるのでは。

c. 教会建物を考える会(08年2月発足)…信徒大会で報告する内容の説明。

d. 典礼G

◆典礼こよみ

◆09年度実績…オルガン献金推進、堅信式実施等。待降節黙想会は参加者が少なかったのが課題。

e. 福祉G

近々米を集める。ホームレスの方々へのおにぎり炊き出しのため、山手教会に持って行く。

f. 教会学校

昨年通り第3、第4日曜日を活動日とする。
初聖体予定1名の勉強をサポートする。

g. 宣教G

昨年度大きなイベントは、堅信式と中和田教会での第5地区キリスト教セミナー。

4月29日宮内神学生の叙階式。その準備が始まる。中和田教会は戸塚、原宿とともにパーティー部門を受け持つ。3教会で打ち合わせを実施中。各教会への負担金はない。中和田の役割が明確化したら依頼する。

h. 広報G

『中和田カトリック教会のご案内』を試作。チェック後正式版を作成。

i. 事務G

長く活躍された小山さんが抜けるので、後任への引き継ぎを実施。

■小林神父からのお話

(1) 中和田教会御堂使用依頼
NRC 東京地区新年の集い…1月16日

(2) 横浜教区典礼研修会

10年2月11日(木・祝) 10～16時
藤沢教会

(3) 合同入信志願式

2月21日(日) 14:00～藤沢教会

(4) 司教公式訪問・堅信式時の謝礼は、謝礼ではなく献金として扱う。

(5) お祝い

◆カンペンハウド師叙階ダイヤモンド祝

◆梅村司教叙階銀祝

委員会後記 小野委員長

1月31日に恒例の信徒大会が開催され、多くの信徒の皆様にご参加いただきました。いろいろ難題が山積みの中での大会でしたが、皆さまには熱心にお話合いにご参画頂き、有難うございました。小林神父様も講評を仰っておられた通り、今後の道筋を皆で考えていくという土台が出来たと思います。重ねて有難うございました。

■今回の信徒大会をもって教会委員長が交代し、岩渕英介氏が教会委員長に就任されました。小生としては、ご多忙を極めるなかで教会委員長をお引き受け頂いた岩渕氏に心より感謝しております。

岩渕氏が挨拶でも述べておられた通り、いろいろ新機軸を打ち出すお考えを持っておられます。是非、信徒各位の倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げます。またこの3年間の小生の教会委員長在任中は、貢献らしいことは何も出来ませんでした。皆さまにいつも暖かく見守って頂き、そして助けて頂き、心より感謝申し上げます。

本当に有難うございました。



小野さん、有り難うございました!

お知らせ

■転出

松田ノリコさん

10年1月20日付

二俣川教会へ